

課題提出の仕方

- 課題提出の仕方
 - 課題提出の流れ
 - コマンド一覧
 - 注意事項
 - 課題の一例
 - 参考資料

課題提出の流れ

- LMS上の招待リンクをクリックしてリモート課題リポジトリを作成
- リモート課題リポジトリをローカルにクローンする
- VS Codeでローカル課題リポジトリを開く
- READMEファイルの内容に沿って課題に取り組む
- プログラムの動作確認をする
- 変更内容をステージングする
- ステージングした変更内容をコミットする
- コミットした変更履歴をリモート課題リポジトリにプッシュする
- ブラウザでリモート課題リポジトリが変更されているか確認して完了

コマンド一覧

コマンド	作業内容
git clone repository	課題リポジトリ repository をローカルにコピーする
git status	リポジトリの状態を確認する
git add -A	全ての変更をステージングする
git commit -m "message"	メッセージ付きでコミットする
git push	リモートをローカルに同期する
git fetch	リモートとローカルの差分をダウンロードする
git pull	ローカルをリモートに同期する

注意事項

- gitのコマンド操作は、**ローカルリポジトリ上でgit bashを開いて**行ってください。
 - クローンするときとはディレクトリが違うので注意!
- リモートリポジトリとローカルリポジトリの**どちらの内容が新しいのか**、常に気にするようにしてください。
 - どちらが新しいか確認するには、fetchしてからstatusを調べてください。
 - リモートの方が新しければプル、ローカルの方が新しければプッシュするようにしましょう。
- 提出は期限内ならば何度でもやり直せます。
- 状態がよく分からなくなったらローカルリポジトリを削除してクローンからやり直してください。

課題の一例

例えば、「"Hello, World!"という文字列を出力するPythonコードを作成しなさい」という課題が出された場合、次のように**セル形式**で記述してください。

```
# %%  
print("Hello, World!")
```

必ずローカルで実行して、動作確認をしてからプッシュするようにしてください。

参考資料

より詳しい内容については[こちらのウェブサイト](#)を参照のこと。